



2018年5月9日

各位

会社名 株式会社バンダイナムコホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 田口三昭
 (コード番号 7832 東証第一部)
 問合せ先 取締役 経営企画本部長 浅古有寿
 (TEL: 03-6634-8800)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2018年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2018年6月18日開催予定の第13回定時株主総会に付議する予定であります。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年2月9日公表)	前期実績 (2017年3月期)
基準日	2018年3月31日	同左	2017年3月31日
1株当たり配当金	111円00銭 内訳 ベース配当:20円00銭 業績連動配当:66円00銭 特別配当:25円00銭	83円00銭 内訳 ベース配当:20円00銭 業績連動配当:63円00銭	70円00銭 内訳 安定配当:12円00銭 業績連動配当:38円00銭 特別配当:20円00銭
配当金総額	24,407百万円	—	15,385百万円
効力発生日	2018年6月19日	—	2017年6月20日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要施策と位置づけており、当社グループの競争力を一層強化し、財務面での健全性を維持しながら、継続した配当の実施と企業価値の向上を実現していくことを目指しております。2018年4月より新たな中期計画をスタートするにあたり、グループの戦略や経営を取り巻く環境を踏まえ、様々な角度から株主還元に関する基本方針について検討を行いました。その結果、長期的に安定した配当水準を維持するとともに、より資本コストを意識した基本方針「安定的な配当額としてDOE(純資産配当率)2%をベースに、総還元性向50%以上を目標に株主還元を実施する」へ変更いたしました。これに伴い、2018年3月期の期末配当より、前倒して新たな基本方針を適用し配当を実施することを2018年2月9日開催の取締役会にて決議しております。

2018年3月期の1株当たり年間配当金は、ベース配当32円に業績連動配当66円を加え、さらには売上高及び営業利益とも、過去最高の業績を達成できたことに株主の皆様への感謝の意味をこめて特別配当25円を加え、123円となります。なお、2017年12月7日に1株当たり12円の間配当を実施しておりますので、期末の配当金は1株当たり111円となる予定です。

(ご参考)年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	12 円 00 銭	111 円 00 銭 内訳 ベース配当:20 円 00 銭 業績連動配当:66 円 00 銭 特別配当:25 円 00 銭	123 円 00 銭 内訳 ベース配当:32 円 00 銭 業績連動配当:66 円 00 銭 特別配:25 円 00 銭
前期実績 (2017年3月期)	12 円 00 銭	70 円 00 銭 内訳 安定配当:12 円 00 銭 業績連動配当:38 円 00 銭 特別配当:20 円 00 銭	82 円 00 銭 内訳 安定配当:24 円 00 銭 業績連動配当:38 円 00 銭 特別配当:20 円 00 銭

以上